

## 地震ハザードマップ・地震防災マップ

## 目的

地震等の災害発生時における人的被害を防ぐため、地域住民等に対し、地震被害状況等の情報について、分かりやすく提供することを目的とした地震防災マップ(想定される地震の揺れの大きさ、建物被害、液状化危険度など)を作成します。なお、マップの作成にあたっては、上位機関により解析・とりまとめられたデータに基づくことを基本としますが、マップに掲載する事項は、最新の知見や各種の情報に基づくものとします。

また、予測結果と地域の社会環境、人為環境に関する現況分析を通じて、地域の持つ地震に対する危険度の評価を行い、建築物・土木構造物・ライフラインや人口分布等の現状分析を通して、想定地震に対する物的・人的被害の予測を行います。

## 内容

## ■ 想定地震による地震動予測値

上位機関により解析・とりまとめられたデータに基づくことを基本としますが、微地形・地質分類に考慮し、50m～250mメッシュで表示した揺れやすさマップを作成します。

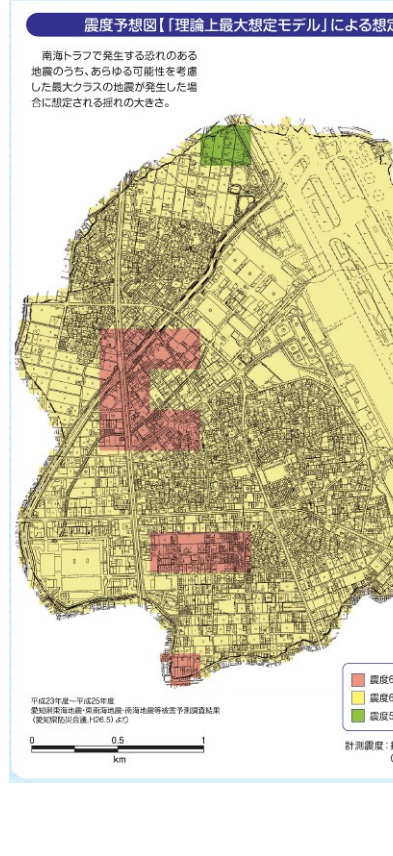
## ■ 建物被害

想定地震による建物倒壊率の予測は、地区(大字)単位の建物分布等を整理し、50m～250mメッシュ或いは地区(大字)単位で示します。倒壊率の算出には、内閣府によりまとめられた「地震防災マップ作成技術資料」に準拠します。

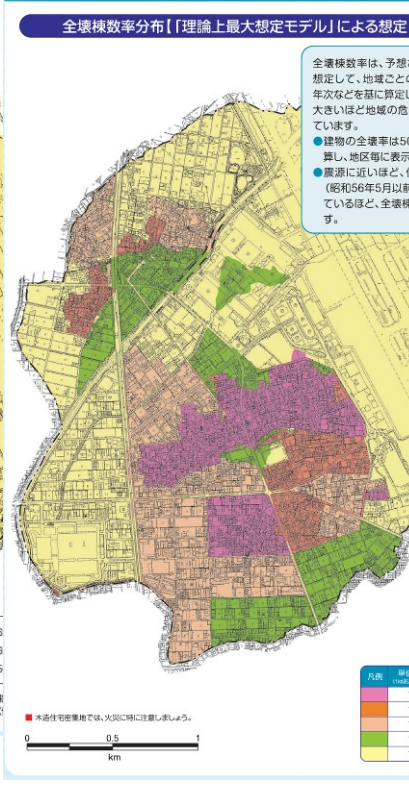
## ■ 地盤の液状化危険度予測

上位機関により解析・とりまとめられた液状化危険度を基に、微地形区分や既存ボーリングデータを基に解析し、50m～250mメッシュで示します。

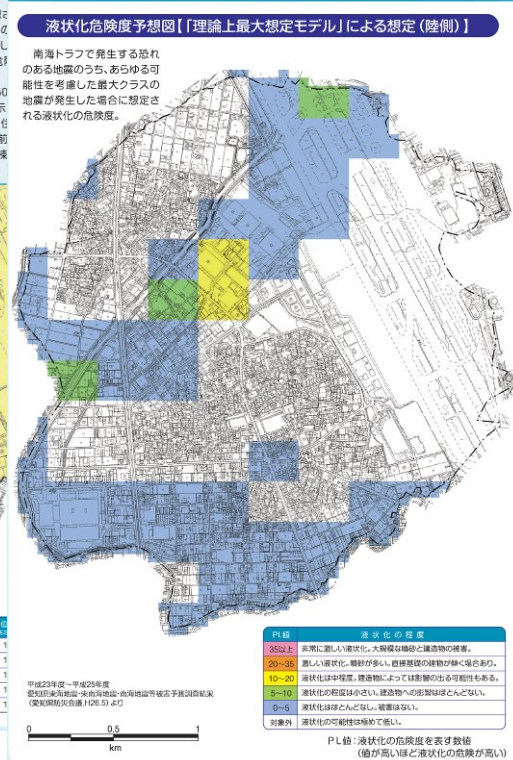
## 想定される地震の揺れの大きさ



## 想定される建物被害(全壊棟数率)



## 想定される液状化の危険度



## 技術ポイント

### (1) 地盤を重視した地震動及び被害予測

上位機関が解析・取りまとめ、公表した最新の地震被害予測結果のデータを活用し、地形・地質や既存ボーリングデータ等を基に再区分し、50m~250mメッシュ或いは地区(大字)単位で表示します。

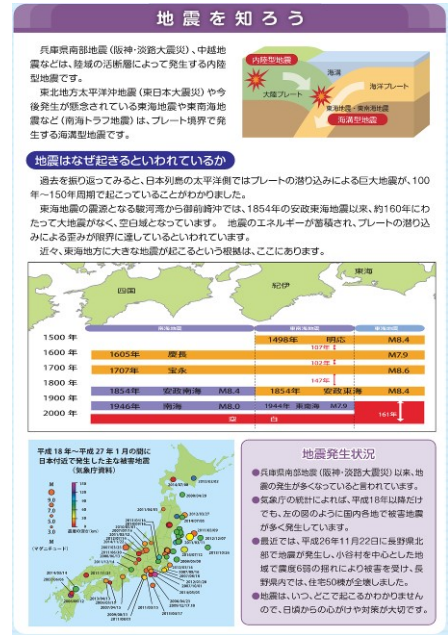
### (2) 利用しやすいマップの作成

お客様の要望や地域の特性に応じて、地区別分割マップや冊子形式にも対応します。

また、被害想定結果の集計や表現の方法は、地域の状況に合わせて理解しやすいものにします。

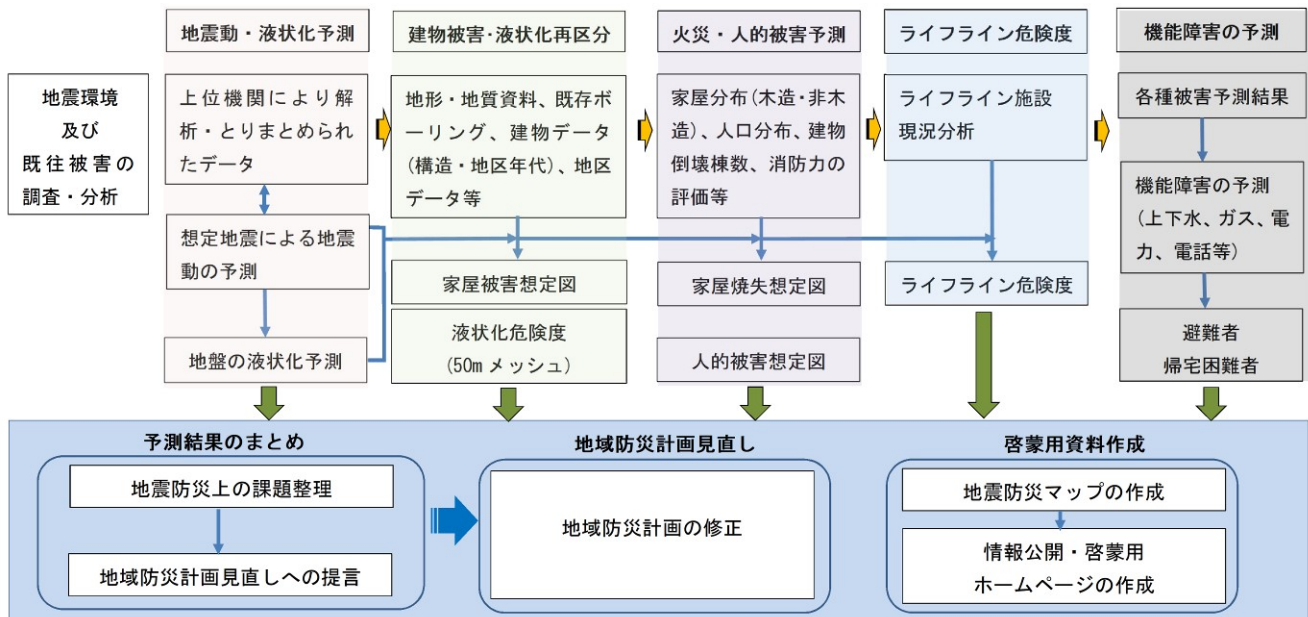
### (3) わかりやすい防災マップの作成

防災マップでは、イラスト等を交えて、わかりやすく地震時の現象や注意事項、日頃の備えなどについて解説します。



## 地震防災マップ作成→啓蒙資料作成→地域防災計画修正

地震被害予測結果を基に各種解析により、家屋被害想定図・家屋焼失想定図・人的被害想定図・ライフライン危険度図等を作成すると共に、啓蒙用資料作成や地域防災計画の見直し等を行います。



## 当社実績 (マップ作成)

- H26 「地震防災マップ作成委託事業」愛知県豊山町
- H27 「耐震改修促進計画修正業務委託」愛知県大治町
- H27 「地震対策基礎調査業務委託」愛知県岩倉市
- H28 「多良木町建築物耐震改修促進計画改定業務委託」熊本県多良木町
- H28 「社会資本整備総合交付金事業薩摩川内市建築物耐震改修促進計画改定業務委託」鹿児島県薩摩川内市
- H29 「春日井市地震防災マップ改定業務委託」愛知県春日井市